

## 市民コメント結果・回答

「第6次坂戸市行政改革大綱（素案）」に対する意見募集結果について

- (1) 意見募集期間 令和3年12月17日（金）～令和4年1月17日（月）
- (2) 意見提出者 1名
- (3) 意見・提案及び回答

意見・要望	<p>(2) デジタル化の推進による市民サービスの向上について 業務の効率化を推進することは賛成です。しかし、マイナンバーカードによる個人情報の一括管理には反対です。 デジタル化によるメリットは述べられていますが、想像され得るデメリットの詳細な説明がありません。 個人情報がどのように使われたのか市民個人に知らされることはあるのか、情報開示はどこまでなされるのかも不明です。 情報漏えいが国、自治体で散発しています。恣意的な漏えいも起きています。高度なセキュリティーを市民に約束できるのでしょうか。 マイナンバーと紐づけされる個人情報の範囲が何処までなのか、また、市民個人がその範囲を制限することを希望した場合、それは聞き入れられるのか不明です。 デジタル化によって自治体の業務の合理化が進むことは確かでしょう。しかし、個人情報の保護に対する私たち市民の不安を無くす為に十分な具体策を提示し、実行し監督する第三者機関の設置も含めて約束するとは明言されていません。 北欧の国では個人情報がどのように使われたか、隠されることなく簡単な手続きで個人に開示されているようです個人情報保護を保障する法整備を十分した上で市民に提案すべきです。</p> <p>【その他】コロナ対策について ワクチン接種の前倒しを周辺自治体と連携共同で県、国に要請する動きをすべきでした。 国や県の動きや周辺の動向に合わせて動くのではなく、主体性を持ち周辺自治体をリードするぐらいの姿勢を見せてほしかった。 ワクチンの在庫(言い方が適切か分かりませんが)は国にも県にもあったはずです。 海外からの供給を待つあいだに、在庫 2000 万回分以上と言われているワクチン接種を医療関係者以外にも進めることは可能だったのではないでし</p>
-------	--

意見・要望	<p>ようか。</p> <p>前倒し、前倒し、と掛け声ばかりで、ワクチン接種を希望する 65 未満の市民は 8 ヶ月以上待たされているのが現状です。</p> <p>坂戸市民であることを誇りに思えるような市長の活躍を期待しています。</p>
回 答	<p>貴重な御意見をありがとうございます。</p> <p>本市のデジタル化の推進にあたっては、市民サービスの向上や業務の効率化・省力化を図ることを目的に、「坂戸市デジタル行政推進計画」を定め、取組を行っております。</p> <p>デジタル化を推進することは、同時に情報セキュリティ対策も重要なテーマとなると考えており、同計画の中の基本方針の一つに「情報セキュリティ対策の推進」を位置付け、更に同計画とは別に、「坂戸市情報セキュリティポリシー」を策定するなど、強固なセキュリティ体制の構築に努めております。</p> <p>なお、マイナンバー制度に関する情報セキュリティ対策につきましては、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」いわゆるマイナンバー法に基づき、適切に対策を講じておりますので、ご理解賜りたく存じます。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策につきましても、所管課と共有し、市民の皆様安心して生活していただけるよう各施策に取り組んでまいります。</p>